

# 千年漆喰 施工要領書

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0908001
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

国土交通大臣認定 不燃材料  
(国土交通省告示第1400号「しっくい」認定)

## 用途

- 住宅・店舗などの内装専用仕上材です。

## 特徴

- 安心素材…『千年漆喰』は国産・天然100%の安心素材です。
- 脱臭機能…ペット臭や生ゴミ・タバコ臭などの脱臭効果があります。
- 調湿機能…結露の防止効果が期待できます。
- 抗菌・防カビ…強いアルカリ性がカビや菌の繁殖を抑制します。
- 防火材料…「しっくい」は国土交通大臣による告示第1400号により、不燃材料として認められています。

## 適応下地

**石膏ボード** (耐水合板(厚さ:ボード-0.5mm)混在下地を含む。(構造用合板は不適応)厚さ12.5mm以上である事。)

### ■目地処理～下地調整

1. 下地調整に『ボードンプラスター』を使用する場合 『ボードンプラスター』のパンフレットに準じて施工して下さい
2. 下地調整に『しっくい用プラスター』を使用する場合 『しっくい用プラスター』のパンフレットに準じて施工して下さい

### ▼注意事項▼ (パンフレットと一部施工方法が異なる点等)

- (1) Vカット目地・切断部突合せ目地・合板混在目地等の露出した石膏部分には、あらかじめ『アクストップ』原液を塗布・乾燥させておく事。(『タフレックス』は不可)
- (2) 合板混在下地の場合、『ボードンプラスター』も2回塗り(1回目塗付乾燥後2回目塗付)を行う事。
- (3) 天井面には施行しない事。

### 石膏プラスター

所定の厚みがあり十分に乾燥・養生して正常硬化し、ドライアウトしていないもの。『白壁用ぬりかえプラスター』又は、『タフレックス』6倍希釈液(原液1に対して水5の割合)を塗付・乾燥させて必ず下地調整を行って下さい。

### 古壁

浮きやチリ際の剥離等が無く、しっかりしているもの。『白壁用ぬりかえプラスター』で必ず下地調整を行って下さい。

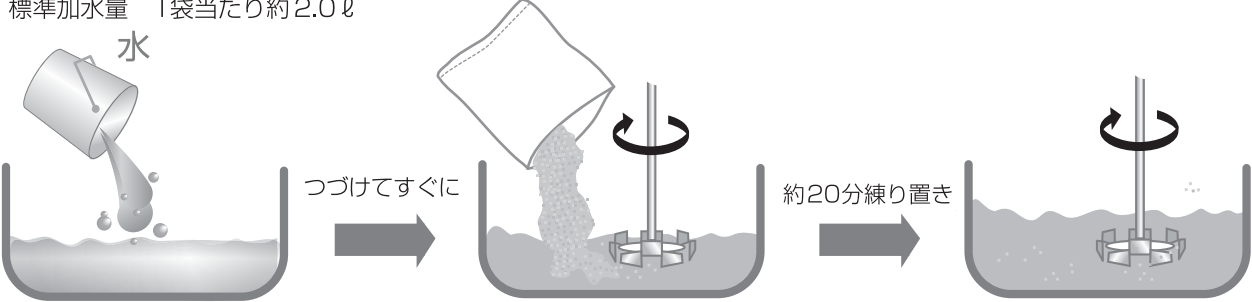
### セメントモルタル

所定の厚みがあり十分に乾燥・養生して正常硬化し、エフロの出していないもの。『白壁用ぬりかえプラスター』で必ず下地調整を行って下さい。

## 施工方法

### 1. 混練(1袋の場合の目安)

標準加水量 1袋当たり約2.0ℓ

- 
- (1) 容器(錆の出ないタイプ)に水を全量入れる。
  - (2) 本品を加え、ハンドミキサーを使用して練りムラのないようによく混ぜ合わせる。最初練り具合が固いが、回転を断続的に調整しながら練っていくと徐々に粘度が下がってくるので、水を入れすぎないように注意する。
  - (3) 約20分間練り置き、再度ハンドミキサーで練り返す。

### 2. 塗付

#### 押さえ仕上 2回塗り(標準)…塗り厚1mm

- (1) 下地が完全に乾燥しているのを確認後、なるべくフラットになるように1回目の塗付を行う。
- (2) 1回目の塗面が乾いてしまわないうちに、おっかけで、さらにフラットになるように2回目の塗付を行う。
- (3) 2回目の塗面が乾いてしまわないうちに、おっかけで、押さえゴテ(先丸ゴテを推奨)をかけて仕上げる。

#### パターン仕上 2回塗り(標準)…塗り厚は各種仕上パターンに応じて適宜調整して下さい。

- (1) 下地が完全に乾燥しているのを確認後、なるべくフラットになるように1回目の塗付を行う。
- (2) 1回目の塗面が乾いてしまわないうちに、おっかけで、2回目の塗付を行う。
- (3) 2回目の塗面が乾いてしまわないうちに、おっかけで、各種パターンを仕上げる。

各種パターン仕上の方法は次項を参考にして下さい。

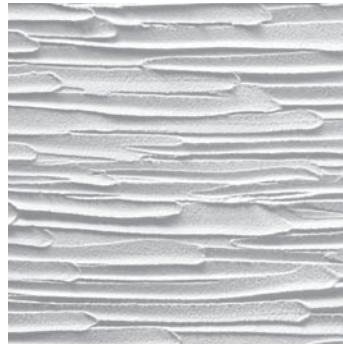
## 3. パターン仕上方法

a. 刷毛引き仕上



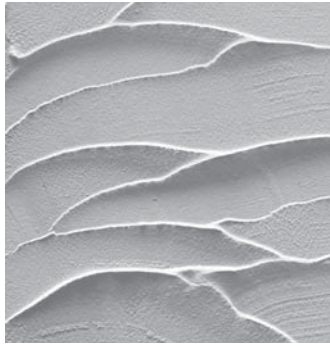
道具は刷毛を用います。2回目の塗付の後、刷毛を塗り面に軽く当て、一方方向にひきながら仕上げます。

b. ひきずり仕上



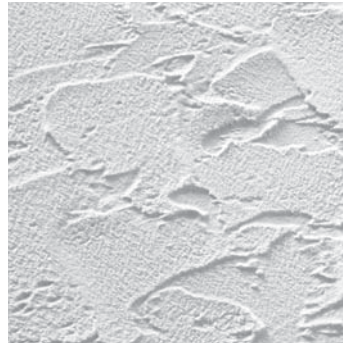
道具は鏝を用います。2回目の塗付の後、鏝先のみを塗り面に軽く当てて、水平方向に、ひきずりながら仕上げます。

c. 波形ランダム仕上



道具は鏝を用います。1回目の塗付の後に、適量の材料を鏝にのせて波を描くように大小・細く太くランダムに弧を描きながら塗り付けて仕上げます。

d. ラフ仕上



道具は鏝を用います。1回目の塗付の後に、適量の材料を鏝にのせて斜め横にランダムに材料を塗り付けて仕上げます。

e. 鋸目(のこめ) ゴテ仕上



道具は鋸目の鏝を用います。2回目の塗付の後に、一方方向に押さえながら仕上げます。

f. ほうき波形仕上



道具は「ほうき」を用います。2回目の塗付の後に、ほうきの足で押さえながら波を描くように仕上げます。

g. 木ゴテひきずり仕上



道具は木ゴテを用います。2回目の塗付の後に、水平に、或いは波を描きながら仕上げます。

h. 木ゴテひきずり・ヘッドカット仕上



道具は木ゴテを用います。2回目の塗付の後に、水平に、或いは、波を描きながらランダムに木ゴテをひきずり、その後、水引を見て金ゴテで押さえ、ヘッドカットで仕上げます。

## 施工上の注意事項とお願い・おことわり

- ・フラットに仕上げやすくするため、また少しでも色ムラの発生を抑えるために、水引きを早めに設計しておりますので、1度に広い面積を塗らないようにして下さい。
- ・色ムラ、白華、目地切れ、クラック等の原因となりますので、水の入れすぎや乾燥遅延(低温・高湿・密閉等)、下地の振動等に十分ご注意ください。
- ・2回目塗付前に1回目の塗面を乾かしてしまった時及び仕上げ前に2回目の塗面を乾かしてしまった時は、完全乾燥後ボードン プラスターを中塗りして乾燥後、再度上塗り(2回塗り)して下さい。
- ・本品は自然素材100%の「しっくい」です。施工に万全を期しても多少の色ムラ・色ブレ・色アセ・白華・目地切れ・クラック等の現象が発生する可能性がある事をご理解の上、お施主様に十分にご説明・ご納得していただいておりますようお願い申し上げます。特に合板混在目地・Vカット目地は目地切れ・筋状の目立ち等の現象が発生しやすいので、ご了承下さい。また、色のついた粒状物や尾引きが表面に出る事がありますが、それらは天然の土に含まれるものです。ご了承下さい。
- ・カタログ制作の都合上、カタログ見本素材にボンドを使用している事をあらかじめおことわり申し上げます。(実際の製品にはボンドは入っておりませんので、安心してお使い下さい。)
- ・本品は内装専用です。外装には使用しないで下さい。
- ・天井・床面には施工しないで下さい。
- ・問題(ガタツキ・不陸・乾燥養生不足・強度不足…等)のない正常な下地に施工して下さい。
- ・他の製品やボンドを混入しないで下さい。
- ・サビの出る恐れのある箇所は、必ずサビ止め処理をしてから施工して下さい。
- ・カビの発生している下地では、必ずカビを除去しカビ止め処理をしてから施工して下さい。
- ・乾燥するまでの間は、湿気を除くため窓を開けて換気を行って下さい。
- ・気温が0℃以下になる恐れのある時は、施工しないで下さい。
- ・塗面に接触すると傷が付く事がありますのでご注意ください。

## 環境・安全衛生上の注意事項

- ・本品は強アルカリのしっくい製品です。取扱いには十分ご注意ください。
- ・子供の手の届かないところに保管し、誤って口や目などに入れる事がないようにご注意ください。
- ・誤って吸入したり飲み込んだりした場合は、水道水でよく鼻や口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・目に入った場合は、水道水でよく洗眼し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・肌に付着した場合は、水と石鹸でよく洗い流して下さい。炎症などの症状が出ている場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・空容器等の処理は産業廃棄物業者に依頼するなど適宜の処理をして下さい。
- ・残材は下水・河川・池・湖沼・海・井戸・地下水等を汚染する恐れのある場所には廃棄しないで下さい。

## 標準仕様と性能

標準仕様			
品名	千年瀝(せんねんしっくい)	標準使用量	3.3㎡
用途	内装用仕上塗材	標準加水量	2リットル
種類	内装薄塗材 L	可使時間	8時間
主成分	消石灰・海藻糊・土	塗り厚	標準1mm
正味質量	3,600g	包装	6袋/ケース

性能		
JIS A 6909:2003 内装薄塗材 L 試験結果		
試験項目	結果	判定
軟度変化 A 法	0%	合格
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	異状なし	合格
付着強さ	0.33N/㎡	合格
耐洗浄性	異状なし	合格
耐衝撃性	異状なし	合格
耐アルカリ性 A 法	異状なし	合格
耐変退色性	4 ~ 5	合格
吸放湿性	80g/㎡	合格



株式会社

**サンクス**

URL <http://www.sunxnet.co.jp/>  
E-MAIL [info@sunxnet.co.jp](mailto:info@sunxnet.co.jp)

本社 大阪府八尾市木の本1-7 〒581-0044  
TEL.(072)991-3090 FAX.(072)991-3923  
東京営業所 東京都葛飾区新宿3-8-5 〒125-0051  
TEL.(03)3600-2135 FAX.(03)3608-6321